

福祉の就職総合フェア2015／福祉のお仕事就職面接会2015を開催

11月23日(月)、KKRホテル熊本で「福祉の就職総合フェア2015」を開催しました。来年3月卒業予定の学生及び一般求職者(68名)が48の求人事業所と面談に臨みました。

また、福祉・人材マッチング機能強化事業の一環として、「福祉のお仕事就職面接会2015」を県内6地域(下表参照)で、ハローワークの「介護就職デイ」との合同により開催しました。



【福祉の就職総合フェア2015】

参加した事業所及び参加者の状況は、次のとおりです。

開催日・地域	11/2 球磨	11/5 阿蘇	11/6 宇城	11/9 菊池	11/12 天草	11/16 玉名
事業所数	10	8	10	4	10	8
参加者数	16	19	17	10	15	14

～風とおしのよい事業者をめざして～ 福祉サービス苦情解決研修会を開催



【シンポジウム】

11月27日(金)に、ホテル熊本テルサで「福祉サービス苦情解決研修会」を開催し、社会福祉事業者及び市町村社協等の苦情解決に関わる職員や第三者委員など505名の参加がありました。

まず、「苦情にきちんと対応するためには」と題して、損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社上席コンサルタントの宮本薫氏による講演があり、相手に対する傾聴と共感をはじめ、事実と因果関係の把握方法や肯定的な具体的解決策、さらには再発防止策までのポイントについて、わかりやすい説明がありました。

その後、「風とおしのよい事業者をめざして」をテーマにしたシンポジウムでは、苦情解決責任者、苦情受付担当者、利用者の家族それぞれの立場から実践事例や対応方法、思いなどについての発表がありました。

今後、福祉サービスを提供する各事業者等において、苦情等に対する積極的な対応が期待されます。

「増進型地域福祉とは何か」 地域福祉実践研究会議 in 天草市

県市町村社協連合会では、11月16日(月)・17日(火)の両日、天草市の天草教育会館で、「平成27年度地域福祉実践研究会議」を開催し、各市町村社協から31名の参加がありました。2回目の開催となる本年度は「新たな地域福祉の方向性-増進型地域福祉とは何か-」をテーマに大阪府立大学教授小野達也氏を講師に迎え、講義と演習(計画づくりのワークショップ)を行いました。

平成27年度 地域福祉実践研究会



【小野氏による講義】



また、地元の天草市社協からの経営理念・組織運営方針・実施事業についての説明のほか、天草市社協が運営する認知症グループホームと小規模多機能ホームの見学も行われました。

二日間の研修を終え、参加者からは「これからの地域での活動のヒントを得ることができた」「これからは柔軟な発想が必要だと痛感した」「こういった形式の研修を今後も続けてほしい」等の感想が寄せられました。

キャッチフレーズは『手をとりあい 宇城うき 宇つとり 美しい里』-第9回火の国ボラフェス開催-

11月7日(土)・8日(日)の両日、宇城市松橋総合体育センター(ウイングまつばせ)をメイン会場にボランティアや福祉関係者など約800名が参集し「第9回火の国ボランティアフェスティバル宇城大会」が開催されました。

1日目の記念講演では、「笑う門には福来たる」と題して、笑福亭鶴翔氏によるボランティア落語が披露され、会場は大きな笑いの渦に包まれました。その後のボランティアトークでは、ひとちいき計画ネットワーク代表の佐伯謙介氏をコーディネータに、宇城地域のボランティア活動者による活動発表が行われ、熱心な意見交換がなされました。

引継式・閉会式では、次回開催地の上益城ブロックに大会フラッグが引き継がれ、益城町ボランティア連絡協議会の吉村会長が来年度大会に向けた意気込みを話されました。最後に宇土市福祉ボランティア連絡協議会の井上会長がお礼の挨拶を述べ、盛会のうちに幕を閉じました。

2日目は、「山コース」と「海コース」の2つのコースに分かれてのオプションツアーが実施されました。「山コース」では美里町の二俣橋を巡るフットパス、「海コース」では世界文化遺産に登録された三角西港を海上から見学するクルージングが行われ、各コースの参加者は「なかなか体験できることではないので参加して良かった」と大変喜ばれていました。



【大会旗が次回開催地へ】

民生委員児童委員大学講座を開催



【白熱するグループ討議】

11月9日(月)から11日(水)までの3日間、県総合福祉センターを会場に、県民児協と県社協の共催により「平成27年度熊本県民生委員児童委員大学講座」を開催しました。開講式では、民生委員児童委員信条・児童憲章前文が唱和され、主催者挨拶の後、研修へと移りました。受講生は、民生委員・児童委員活動に欠かすことのできない、人権同和問題や福祉六法に関する法令・制度などの専門知識を深めるとともに、サロン等で活用できるレクリエーション講座や認知症サポーター養成講座など、15におよぶ講座を受講し、研鑽を深めました。講義中、受講者からは小地域ネットワーク活動等に関する多数の意見や質問が出されるなど、熱心な受講態度に講師陣が圧倒される場面も見受けられ、充実した講座となりました。また、最終日には、県民児協宮本武夫会長を始めとする助言者を交え、民生委員・児童委員活動の強化についてのグループ協議・全体協議を行い、県内の民児協が抱える問題や課題について活発な意見交換が行われました。閉講式では、全過程受講者へ修了証が授与され、全日程を終了しました。

管理者向けに社会福祉法人会計基準の概説等を実施 ～ 社会福祉法人会計実務研修会 ～

10月20日(火)、メルパルク熊本において「平成27年度 社会福祉法人会計実務研修会 ～社会福祉法人会計の概説～」を開催し、社会福祉法人の役員や事業所の管理職等157名が参加しました。

これまでの参加者アンケートで、習熟度に合わせたカリキュラムを望む声が多かったことから、本年度は「役員・管理者職」「初級」「中級」「上級」の4つのコースを設けて実施することとしました。

4コースとも講師は、公認会計士の立石和裕氏で、今回の役員・管理者職のコースでは、社会福祉法人会計基準の概説のほか、内部留保の考え方や生計困難者レスキュー事業の会計処理、マイナンバーなどトピックな内容も取り上げられ、参加者からは「分かりやすい」「大局的な理解の仕方を学ぶことができた」などの意見や感想が寄せられました。



【講師の立石公認会計士】


一般社団法人全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会 全国会議が開催される



11月5日(木)・6日(金)、K K Rホテル熊本にて本県で初めての全国会議が開催され、全国連絡協議会に加盟する23共済制度実施団体から約70名の参加がありました。1日目は、厚生労働省から社会福祉を取り巻く状況と福祉人材確保対策について、また九州財務局からは金融商品取引法の概要についてそれぞれ説明があり、その後、事務局及び金融機関から、共済制度や退職金・年金制度の今後の方向性について報告がありました。2日目はマイナンバーに関するワークショップを行い、対応策について協議しました。最後に今後とも他の共済制度実施団体や福祉医療機構と連絡をとりながら、共済制度の発展に尽力していくことを確認して閉会しました。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆インフルエンザの感染予防に努めましょう◆</p> <p>12月～3月(ピークは1～2月)は、季節性のインフルエンザが流行します。今年も、全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。手洗いやマスク着用を習慣づける、睡眠を十分にとる、バランスのよい食事をとるなど、しっかりと感染予防に努めましょう。</p> <p>詳しい対策等については、厚生労働省HP(今冬のインフルエンザ総合対策について)をご覧ください。</p>	<p>◆市町村社協会計担当者等研修会のご案内◆</p> <p>期 日 1月22日(金)10:00～16:00 会 場 水前寺共済会館グレースシア 内 容 新会計基準の概要と予算・決算について ※テキストに「第11版 社会福祉法人 会計基準 関係資料集」を使用します。 講 師 全国社会福祉事業団協議会 事務局次長 鈴木 俊昭 氏 参加費 2,000円</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事 業 名 「冬の京都2日間の旅」 期 日 平成28年1月23日(土)～24日(日) 宿泊場所 ダイワロイネットホテル京都八条口 募集人数 40名 参加費 1人38,000円(通常価格58,000円) 申込期日 12月14日(月)8時30分～12月15日(火)17時 *参加費・申込期日は、変更になる場合があります。 *詳細は、各会員事業所へ文書でご案内します。</p>	<p>◆教育支援資金(教育支援費)貸付のご案内◆</p> <p>平成28年度に入学を予定されている方の学費等、月々必要な費用を対象とする教育支援資金(教育支援費)の貸付については、次のとおり取り扱います。</p> <p>本会受付 平成28年2月1日(月)～ 要 件 本資金の申込みと併せて、日本学生支援機構等他の奨学金を申込みこと。 ※入学後の申請は、市町村社協受付月分以降が対象。 ※就学支度費の受付は、3月15日(火)本会到着分まで。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆平成27年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験合格発表及び実務研修について◆</p> <p>10月11日(日)に実施した標記試験の合格者受験番号を12月10日(木)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁、県地域振興局等にて掲示します。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。</p> <p>なお、試験合格者は、1月7日(木)から実施する「実務研修」を修了のうえ、県に登録を行い、介護支援専門員として実働できることとなります。</p>	<p>◆法人後見従事者養成研修会のご案内◆</p> <p>期 日 平成28年1月13日(水)、18日(月)、20日(水)、22日(金)、29日(金) ※全5日間 場 所 熊本県総合福祉センター 内 容 成年後見制度の基礎、成年後見の実務、民法の基礎、家庭裁判所の実務の理解 等 市町村社協が法人として成年後見を受任し、後見事務を行っていくうえで必要となる基礎知識と技術を社協職員が習得することを目的に開催します。</p>
ボランティアセンター	ご 案 内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆蛍光オレンジのボランティアビブスを作成◆</p> <p>平成26年度に作成したイエローとグリーンに加え、オレンジのボランティアビブスを100枚作成しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">【前面】 【背面】</p> <p>災害ボランティアセンター設置訓練や各種イベント等を実施される際に、県内市町村社協に無料で貸し出しをいたしますので、必要な場合はお気軽にご連絡ください。</p>	<p>◆「社会福祉手帳2016年版」頒布について◆</p> <p>価 格 1冊 600円 送 料 4冊以下注文の場合は300円 5冊以上注文の場合は無料 資料編 社会福祉法等の法令、県関係機関、県内外の社協、県内の施設・団体等の名簿、市町村別人口等一覧など豊富な資料を掲載しています。</p> <p>※申込書は本会ホームページからダウンロードできます。</p> <div style="text-align: right;">  <p>【2016年版】</p> </div>